

# 豊かな県民生活めざす

## ―ことしの県の予算は…―

### 五百五十八億円の

### 使い道

例年ならば、年度当初において、年間の見通しをたてて予算を編成するわけですが、本年度は、国の予算が年度当初において暫定予算であり、年度を通じての予算や、財政投融資計画、地方財政計画など地方団体の予算編成の前提となる事項についての詳細が不明であったことなどで、当初予算では、生活保護費、人件費など義務的経費を主体とした、いわゆる骨格予算が編成されました。

その後、国の本予算が成立したことから、当初の骨格予算に肉付けするため六月補正予算が編成されました。

本年度の予算は、六月補正予算九十三億円をふくめて総額五百五十八億円でありますが、県行政の基本的な指標は次のとおりです。

県政の推進に当っては、県民所得の増大を中心とする経済開発とともに、生活環境の整備など県民福祉の向上のための施策を重点的に取り上げることとし、

- 。産業基盤の強化
- 。産業の近代化
- 。人づくりの促進
- 。生活環境の整備

の四つを大きな柱として、豊かな県民生活の実現に努めています。

#### 産業基盤の整備

地域開発の基礎であり、経済活動を誘導し、地域経済の発展を促進するものになります。とりわけ、交通通信施設の整備については、企業立地の可能性、既存企業や商業活動の便益、農林漁業の生産とその流通、および観光県としての飛躍的な発展などをはかるため道路、港湾などの整備に重点を置き、九州縦貫高速自動車道の建設については、六月一日から道路公団の委託により用地買収に入る運びになりました。また、熊本空港の移設については、六月はじめ運輸省航空局において、高遊原台地に移転することに方針が決定し、六月県議会において新空

港調査特別委員会が設けられました。

#### 産業の近代化

まず本県の総就業者の四三・五%を占める農林漁業の近代化を促進し、その所得の増大をはかるために、圃場整備、畑作改善、樹園地造成、草地改良などまだまだ開発しうる余地があるのでこれらを積極的に開発し、経営技術を向上させ、農業の所得増大をはかっていきます。また林産資源および水産資源にも恵まれているので、これらの資源を活用して林業および漁業所得の増大を期待しています。

また、県内事業所の大部分を占める中小企業については、全国に比較すると中堅企業の発展が遅れており、労働力需給のひつ迫とともに、人手の不足、賃金の

二つの国立公園のほか、県内各地に豊富な観光資源を有し、それに加え九州横断道路、天草五橋の開通により、年々増加の一途を辿っている観光客の受入態勢の充実をはかり、観光資源のほかにさらに資源を開発し、観光県としての実を上げるよう力を注いでいます。

#### 人づくりの促進

学校教育については、高校教育の一層の充実を期するため、特に老朽校舎の改築をはじめ教育施設の整備に意を注いでいます。また、農林漁業従事者に対する自立経営教育と組織化の推進並びに職業訓練の強化に努めています。

#### 生活環境の整備

豊かな県民生活の実現のためには、以上のような県民所得の増大を中心とする経済開発とともに県民福祉の向上のための施策が必要なことはいうまでもありませんが、先進地の例にみられるように公害問題を未然に防止し、また通過交通量の多い九州中核県として交通災害を防止するための施策を講じています。また、老人、重症心身障害児、精神薄弱者などの方々の生活を向上させるための福祉行政に意を用いるとともに、さらに、がん検診、その他の成人病対策をはじめとして、疾病の予防その他衛生行政を推進して、県民が健康な生活を営めるよう努めています。

以上、県行政の基本的な指標についてそのあらましを述べましたが本年度の各

部毎の主な事業をあげてみると次のとおりです。

### 県予算を事業別に

#### みると

(単位百万円)

#### 民生労働関係

- 児童福祉対策 七八〇
- 老人福祉対策 二一九
- 雇用サービスセンターの新設 一〇
- 人吉職業訓練所の移転新築 三〇

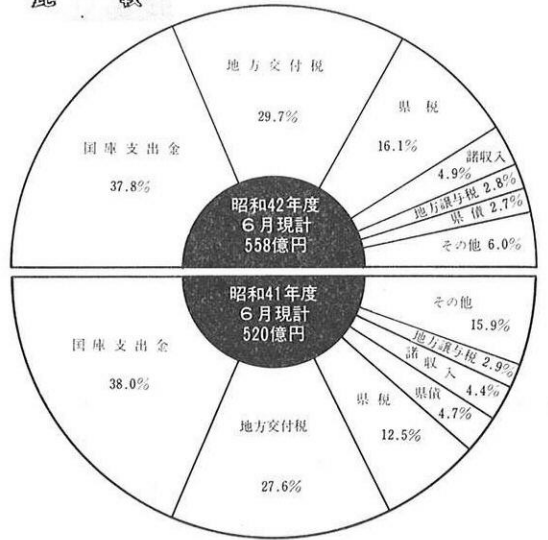
#### 衛生関係

- 結核対策 一、〇七七
- 精神衛生対策 六五二
- 成人病対策 九
- 献血制度の推進 三
- 医師の充足対策 二
- 中央保健所・衛生研究所 三
- 合同庁舎新築 八二
- 日本脳炎対策 三

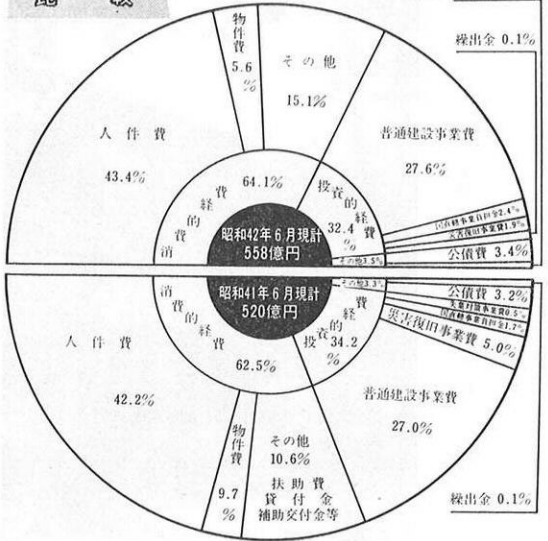
#### 商工水産関係

- 中小企業対策 一〇二
- 小規模事業対策 六五一
- 金融対策 二二五
- 中小企業近代化資金貸付金 二〇
- 工場設置奨励金 二〇
- 観光 二〇
- 観光旅館、ホテル等宿泊施設の整備 二〇
- に対する助成の新設 二〇
- 公園施設整備 二

#### 才入予算の



#### 借入別の



水産業  
沿岸漁業構造改善事業 一、二二三  
漁港整備 四九一  
空港整備 二五

#### 農政関係

- 農業振興資金貸付金 二〇〇
- 農業近代化資金助成 二二六
- 畜産振興資金助成 四
- 農業改良資金助成 一五六
- 野菜指定産地近代化事業 一九
- 牛乳流通対策 一四六
- 米づくり推進 九六
- 航空防除措置 九
- 養蚕経営近代化促進 九
- 山村振興対策 三三
- 農業構造改善事業 九五三

地すべり防止事業 一〇  
土地改良事業等公共事業 二、二四八  
高遊原地域農業開発対策 一

#### 林務関係

- 造林事業 二〇九
- 治山事業 五〇四
- 林道事業 二八一
- 特殊林産物指導事業 二
- 林業構造改善事業 一三一

教育環境の整備 七七〇  
産業教育の振興 一一一

#### 警察関係

- 交通事故防止対策 二四
- 警察署、駐在所の新増設 八六
- 交通安全防止対策 七
- 電子計算機の導入 三二
- 出先機関の庁舎整備 一〇五
- 私立学校に対する助成 四〇
- 防災対策 三
- 公害対策 五
- 八代工業用水道建設事業 二五六
- 九州縦貫高速自動車道調査費 二

#### 総務・企画関係

- 普通建設事業費 27.6%
- 投資的経費 32.4%
- その他 3.4%
- 公債費 3.4%
- 公債費 3.2%
- 貸付金 3.2%
- 補助交付金等 3.2%
- 普通建設事業費 27.0%
- 投資的経費 34.2%
- その他 10.6%
- 貸付金 9.7%
- 補助交付金等 9.7%